



代表取締役
松本 創 様

活用した支援

- ・経営・技術相談
- ・キャリアアップアドバイザー相談

課題

- ・従業員が定着しない
- ・離職者が相次ぎ人材不足
- ・社内の士気が低い

解決策

- ・キャリアカウンセリングの導入
- ・産業雇用安定センターの紹介
- ・ベトナム人人材紹介会社の紹介
- ・トップマネジメント研修の紹介

得られた効果

- ・従業員のモチベーションアップ
- ・ベトナム人人材の活躍
- ・社内の士気向上

キャリアカウンセリングで社内の雰囲気 が180度変わった！想像以上の効果を実感。

株式会社東邦パスカルは、油圧シリンダーや油圧モーターなど油圧機器の修理・製作、建設機械や地盤改良機の整備・メンテナンスなどを事業展開する企業です。創業か

ら30年以上の歴史を持ち、20年近く勤める従業員も在籍しています。キャリアカウンセリングを実施したところ、社内の雰囲気が180度変わる結果となりました。

支援のきっかけと決め手は？

千葉市産業振興財団（以下、「財団」という。）からは何度か電話でご連絡をいただいたことがあり、経営支援をしてくれることは知っていました。実際に相談をしたのは2021年の冬、従業員が一気に2人辞めてしまい、さらにもう1人から辞めたいと申し出があり、なんとかできないかと思ったことがキッカケです。キャリアアップアドバイザーの小室さんから、

人材確保案としてベトナム人材の人材紹介会社をご紹介いただき、従業員のケアはキャリアカウンセリングを行うことを勧められました。正直、外国人人材もキャリアカウンセリングも未知の世界だったため半信半疑だったのですが、可能性があるならやってみようと思ひ、支援を受けることを決めました。

どのような取り組みを行いましたか？また、取り組みの進め方を教えてください。

菅様：（キャリアカウンセリングを受けることについて）率直に言うと、初めは社長に言われたから受ける、という気持ちはありませんでした。他のメンバーも同様だったと思います。でも、社長に言えないことや、社内では言い出しづらいことって必ずあるじゃないですか。それを第三者に聞いてもらう

ことで、気持ちが軽くなっていく感覚はありました。

松本社長：キャリアカウンセリングの日はまだこっちがビクビクしちゃって、フィードバックが怖かったですね（笑）。でも、具体的な助言をくれたので、できることからやっっていこうと思いました。

◆実際に実施したこと

- ・ オフィス環境の改善、整理整頓
- ・ 机、イスを新品に
- ・ 大画面テレビ、ゲーム機の設置



取り組みの成果を教えてください。

離職寸前だった従業員のモチベーションが最高潮。リーダーとして現場をけん引する立場へ。

一番驚いたのが、離職寸前だった若手従業員、石橋のモチベーションが振り切れるくらい上がったことです。今では現場のリーダーとして、みんなをけん引する存在になっています。



ベトナム人のズンさんが入社されたことも、会社の雰囲気が変わるキッカケに。

菅さん：ズンさんの教育係としてマンツーマンで実務を行っているのですが、まだ日本語は勉強中です。そのため、基本的に私が先に作業を見せて、目で覚えてもらうのですが、ズンさんは見たら1回で覚えちゃうんです。

日本人でも1回で覚えた人はいないので、初めはすごくビックリしました。試しに安全スローガンのテストを受けてもらったところ、まさかの21問全問正解。クライアントに表彰されました。

松本社長：まだ言葉の壁がありますが、彼には管理職の素質があるので、いずれはマネジメントを行う立場になって欲しいですね。

今後の事業展開や財団に期待すること

今はおかげ様で仕事が増えて、クライアントからもっと稼働して欲しいという要望をいただいています。ただ、人材がまだまだ足りないなので、新しい人が入ってくれてご依頼に応えられるようになることと、従業員のモチベーションがとても上がっているので、ある程度は彼らに好きにやって欲しい

ということですね。

財団の小室さんには本当に助けをいただきました。こんなに効果がてきめんだとは、本当に想定していませんでした。今後も、主に人材面で引き続きご支援いただければと思っています。

